



通常総会の様子

第40回全改協通常総会

一般社団法人全国牛乳流通改善協会(全改協)は5月23日、東京・市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷で第40回通常総会を開催しました。



発行所 〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-15オリエンビル6階
一般社団法人全国牛乳流通改善協会
TEL.03-6380-8021
FAX.03-6380-8435
e-mail: mail@zenkaikyou.or.jp
U R L : www.zenkaikyou.or.jp
twitter: @zenkaikyou
facebook: 全国牛乳流通改善協会

総会は正会員42名全員(委任状出席、権利行使届含む)の出席があり、全改協定款第19条および総会運営規程第7条により成立いたしました。荻原副会長の開会宣言後、橋本正敏会長が挨拶として、来賓のご出席への御礼を述べ、次いで、牛乳の宅配をとりまく現状と、全改協の使命、「合理化会議」の設置について述べました。

農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課、賛助会員、乳業メーカー、関係諸団体からお招きした来賓を紹介し、祝辞として、安宅倭農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課課長補佐、佐野晴彦「ミルクメーカーテイニンググループ」部長、松永英樹森永乳業株式会社市乳事業部市乳マーケティンググループ長のお三方からご祝辞をいただきました。

議長に中島保廣群馬県流改協会長、議事録署名人に平田英明神奈川県流改協会長、堀田元樹長崎県流改協会長を選任して議事に移りました。議事は、平成28年度の事業報告、平成28年度決算報告について審議し、承認可決されました。また、本年度の事業計画と本年度の収支予算についての報告があり、議事をすべて終了しました。北川副会長の閉会の辞をもって総会本会議は終了いたしました。



挨拶
一般社団法人全国牛乳流通改善協会 会長
橋本正敏氏

了しました。北川副会長の閉会の辞をもって総会本会議は終了いたしました。



紙面から

第40回通常総会	(1) (2) 面
地区別代表者会議を開催	(2) 面
事業計画の概要	(3) 面
お知らせ、動向	(3) (4) 面
全改協事業 積極的なご参加を(中刷り)	(3) (4) 面

これからも引き続き懸念材料です。さらにはわたしたちに身近な問題では、宅配業が注目を浴びた年となりました。全体では2兆円を超えるような大きな成長を遂げている業種ですが、大きな成長の一方、課題が浮き彫りになっていることを連日ニュースで目にします。

一方牛乳宅配は、乳業メーカーさまのご努力のおかげでヨーグルト、特にドリンクタイプが市場拡大しており、市場は500億と言われています。経済アナリストは、これは「過性ブーム」ではなく、今後も成長を遂げると言います。また昨年12月に、いくつかのテレビ番組で牛乳が取り上げられ、健康との相関が報じられたとたん、牛乳の売り上げが5〜8%伸びました。牛乳の消費拡大にまだまだチャンスがあることが実証された現象です。

本日は、農林水産省牛乳乳製品課より課長補佐にお越しいただいていますが、「政府は、行き過ぎた牛乳乳製品の販売、不均衡・不当な取引状況に対して実態を調べ、公正取引委員会が中心になって適正な牛乳乳製品の価格のガイドラインを本年度中にまとめる」というニュースを聞きました。昭和40年代後半までは牛乳の流通はわたしたち牛乳販売店が

宅配専用商品 初の機能性表示食品

※牛乳販売店が配達している宅配専用商品(株総合プランニング調べ)

ガセリ菌SP株が内臓脂肪を減らす

届出表示:本品にはガセリ菌SP株が含まれます。ガセリ菌SP株には、内臓脂肪を減らす機能があることが報告されています。機能性関与成分:ガセリ菌SP株
本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。
また、特定保健用食品ではありません。食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

宅配に関するお問い合わせ先

雪印メグミルク 宅配フリーダイヤル **0120-758-369** 9:00~17:00 (日・祝日・年末年始除く)

ホームページからも、宅配商品、宅配サービスについてのお問い合わせをお受けしています。またそちらでは宅配商品の詳細もご覧いただけます。

低脂肪

ガセリ菌SP株 ヨーグルト 宅配専用

機能性表示食品 (届出番号 B3)

脂肪ゼロ 砂糖不使用

ガセリ菌SP株 ヨーグルト ドリンクタイプ 宅配専用

機能性表示食品 (届出番号 B4)

担ってまいりましたが、現在は量販店の販売が主流となり、価格が低下傾向にあります。こうした価格低下の状況はわたしたちには好ましくありません。ガイドライン策定を機に販売価格が適正化することを強く望みます。

全改協は酪農乳業界の一員として、一販売店・一メーカー協ではできないことを、スケールメリットを活かして行ってまいりました。マークの立場を超えて加盟店が一堂に会し、宅配の特性を活かして社会貢献を続けることが、全改協として意義あることだと思えます。地域での加盟店の減少をくいとめるために、全改協が中心となり販売店が誇りを持つて続けるための環境づくりを行うのが使命です。

本年度は一般社団法人移行5年目の節目の年であり、残余財産を計画どおり使い切る年度となりました。これまで全改協の将来について検討を重ねてまいりました。来る平成30年度に新しい展開ができることを期し、これまでの総括として、大幅な改善改革にチャレンジする「合理化会議」を新たに設置することを本総会にて提案いたします。

牛乳販売店が減少傾向にある中、なお販売店が全国ネットワークで存在しているのはメーカーさまのおかげです。各メーカーさまが消費者ニーズをしっかりと把握

し、宅配専用商品を開発されることは、宅配の付加価値を向上させることであり、あわせて瓶装高品質の継続は宅配の価値向上に対する貢献度が高く、深く感謝申しあげます。

全改協としましては、メーカーさまの努力に比べ、コンプラ・安全はもとより、コンプライアンスの周知を重点事項の一つとして引き続き取り組んでまいります。

最後に、本日お忙しい中お集まりいただいた行政、関連組織の皆さまにおかれましては、これからも変わらぬご支援、ご指導のほどよろしく願います。

祝辞

農林水産省 生産局畜産部 牛乳乳製品課 課長補佐

安宅 俊氏



本日は国会にて加工原料乳生産者補給金等

暫定措置法の一部を改正する法律案の審議のため、牛乳乳製品課からは私が代理でご挨拶をさせていただきます。

第40回通常総会の開催にあたりご挨拶申し上げます。本日の皆様の皆様方におかれましては、日頃から農林水産行政にご理解とご協力を賜り、感謝申しあげ

ます。

少子高齢化の進展などにより、飲用牛乳の消費量は少しずつ減少傾向にありますが、全改協の皆さまにおかれては、日頃から消費者とのつながりを持っていくという、牛乳販売店の強みを活かして、今後とも各地域において消費者の信頼を確保し、その結果牛乳乳製品の消費拡大に努めていただければ大変幸いです。

政府といたしましては、学校給食用牛乳の安定供給、風味を損なわない牛乳の開発支援等をしていきます。近年は酪農家の減少により生産量が減少してはいますが、安定供給のための支援を実施し、バター不足の問題に際しても輸入を行うことで対応して参ります。

最後に、皆さま方のご健勝とご発展を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

祝辞

一般社団法人Jミルク マーケティンググループ部長 佐野晴彦氏



本来、会長の宮原が出席しご挨拶申し上げます。

第40回通常総会の開催、誠にありがとうございます。消費者・生活者と酪農乳業界をつなぐ最前線に全改協が数々の取り組みをされていることに改めて敬意と感謝を表します。

第40回通常総会の開催、誠にありがとうございます。

私どもJミルクの本年度の活動をご紹介します。本年度から、「酪農乳業産業界強化特別対策事業」を実施いたします。酪農生産者はもとより乳業者、販売者にとっても酪農生産基盤強化は大きな課題であり、取り組みを進めています。

「牛乳の日・牛乳月間」については、全改協の加盟店さまからは今年もポスターをご活用いただいておりますが、今年、「World Milk Day」を前面に、ロゴなど新コンテンツの発信、6月1日「牛乳の日」に世界一斉「牛乳で乾杯」に写真参加、6月3日に学術フォーラム開催、を行います。

「ミルクカレンダー」は、本年度も全改協のご協力を得て「乳和食」をテーマに作成します。「乳和食」の認知率はさらに向上し、医療関係者の方々からもご支援をいただいております。

酪農乳業を巡る厳しい情勢は今後も続くものと予想されますが、関係者の方々、関係団体で認識を共有し、連携を深めていくことが重要と考えて

おります。

最後に、本日の通常総会で議論を深められ、全改協がますますご発展されますこと、また、ご臨席の皆さまのますますのご健勝を祈念しましてお祝いの言葉といたします。

祝辞

森永乳業株式会社 市乳事業部 市乳マーケティンググループ長 松永英樹氏



賛助会員を代表してご挨拶いたします。

す。本日お集まりの皆さまにおかれましては、日頃より、牛乳の流通改善、消費拡大および経営の安定に関する事業を全改協として精力的に行い、国民生活の向上ならびに酪農および経済の発展に寄与されており、敬意を表します。

我が国の食品宅配市場は、今や様々な業態が参入し、たいへん注目されていますが、その中で牛乳宅配市場は、発酵乳の伸長で健闘してはいるものの、全体的には、牛乳販売店の高齢化による廃業の多さなどの原因で苦戦を強いられています。しかし、宅配サービスという業態は、必要不可欠な社会インフラとしてますます脚光を浴びる

ことでしょうか。最近宅配に参入したネットスーパーやコンビニなどに比べてわれわれ牛乳販売店は、永い時間をかけてこの牛乳販売店網、宅配網を確立して参りました。異業種他社がうらやむアドバンテージがあるもののしくみをどのように進化させ、生活者にアピールしていくのかということが今後の課題です。2月に開催された優良事例発表会でも、「地域密着」、「社会貢献」、「企業価値の向上」などの牛乳宅配のサービスがお客様のQuality of Life(QOL、生活の質)を高め、お客様から支持され、この時代を生き残ることがよくわかりました。

われわれメーカーは、商品を安定供給し、お客様の健康志向に応える付加価値商品の開発に取り組みますので、全改協におかれては、今後ともマークの垣根を超え、業界の発展に向けた牽引役を担っていただきたく存じます。

最後に、全改協のますますのご発展と、加盟店の皆さま、ご家族、従業員の皆さまのご健勝とご多幸、そして本日の列席の皆さまのご健勝を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

地区別代表者会議を開催

「地区別代表者会議」を開催しました。本紙面にも掲載した本年度事業の内容・進め方の説明と、意見交換を行いました。

●東京 6月2日(金) 於 乳業会館 出席流改協(会長および事務局長): 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、新潟、富山、石川 賛助会員メーカー代表者 橋本会長、北川副会長、荻原副会長、伊藤常務理事、事務局

●福岡 6月3日(金) 於TKPガーデンシティ博多アネックス 出席流改協(会長および事務局長): 広島、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島 橋本会長、北川副会長、中西専務理事、事務局

●大阪 6月9日(金) 於 ホテル新大阪 出席流改協(会長及び事務局長): 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、岡山、徳島、香川、福井 橋本会長、荻原副会長、中西専務理事、事務局

●名古屋 6月10日(土) 於 TKPガーデンシティ名古屋新幹線口 出席流改協(会長及び事務局長): 岐阜、愛知、三重、静岡 橋本会長、荻原副会長、白羽常務理事、事務局

●北海道 6月17日(土) 於 スマイルホテル函館 出席流改協(会長および事務局長): 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島 橋本会長、北川副会長、伊藤常務理事、事務局

平成29年度事業計画の概要

全改協は一般社団法人のため、一般社団法人移行前の事業を引き続き実施する(「継続事業」)必要があります。平成29年度の事業も昨年度と同様の事業を実施することについてすでに3月度の理事会で承認を受けており、本総会でその承認を受けた事業内容を報告しました。それぞれの事業について目的、概要を次のとおりご説明します。

事業の内容

1. 普及啓発事業

(1) 啓発活動事業

① 体験事業(牛乳屋さんのお仕事体験)

牛乳販売店が中学校の授業の「職業体験」の受け入れ先となり、中学生に業務を体験してもらい、働くことの意義や基本を学ぶと同時に、牛乳が成長期に有用な食品であることの理解を深め、飲用の機会を増やすことを促し、中学生の健康増進や体躯向上に寄与する。

また、幼稚園や保育所及び小学校に対して「職場見学」等の場として提供し、地域社会に貢献するとともに牛乳販売店の社会的地位を高める。

「職場体験」の募集方法は、加盟店や流改協が学校および教育委員会に申し入れる方法のほか、文部科学省の職業体験マッチングサイト「子どもと社会の架け橋」となるポータルサイトへの掲載を利用する。

② 啓発事業(牛乳・乳製品の利用促進)

牛乳はバランスよく栄養が摂れ、他の食品に比べてカルシウムが豊富でしかも吸収がよい。牛乳販売店が家庭に牛乳・乳製品を宅

配するシステムは、この栄養面のみならず飲用の習慣性がつくと、買い物弱者でも店舗に買いに行く必要がないことなど、メリットがある。これらのメリットを実感してほしい世代として、妊産婦のいる世帯、小学生のいる世帯、70歳以上の独居老人世帯の新規のお客さまを対象に購入補助を行い、栄養補給・健康増進および宅配の利便性を実感してもらう。

本年度は、各都道府県流改協に予算枠を早めに示し、都道府県流改協で上記の内容を基本に取り組みやすい方法で取り組んでもらう。顧客獲得については、7月～11月の間に契約が成立したお客さまを対象とする。(本年度は流改協で取り組みやすいよう、地域に合わせた運用を行いますので、地域によっては右の内容と異なる場合があります。)

(2) 広報活動事業

① 広報物配布事業(ミルクカレンダー)「調味料とあわせてミルク」

各種栄養素がバランスよく含まれ、手軽に利用できる食品である牛乳の利用をさらに拡大するため、「飲む」だけでなく「料理」に活用してもらうよう、ミルクカレーを作成し、消費者に無料配布

2. 固有事業

① 地区別担当者会議

「地区別担当者会議」を全国5ヶ所(函館、東京、名古屋、大阪、福岡)で開催する。全改協の事業内容を説明するとともに、意見交換の場とする。

② 食品流通構造改善緊急対策事業

(公財)食品流通構造改善促進機構の事業を活用し、加盟店の設備・機器導入費用の軽減を図る。

3. 広報関連事業等

① 機関紙「全改協だより」の発行

全改協やJミルク、酪農乳業界の情報・動向、加盟店経営の活性化・近代化を図るための参考資料等を掲載し、都道府県流改協を通じて全国の加盟店に配布する。

② 全改協ホームページ

組織の周知ならびに提供すべき情報をタイムリーに掲載し、必要な更新をその都度行う。同時に、宅配(牛乳・販売店)や全改協の加盟店への啓発活動の支援充実を目指す。

4. 関係団体への協力

牛乳・乳製品の普及および消費拡大に向けて、(社)Jミルクの正会員としてJミルクの諸活動に積極的に参加する。また、(公財)食品流通構造改善促進機構のメンバーとして関係団体とも協力して諸活動に参加する。

また、全国牛乳商業組合連合会、マーク団体及び乳業団体等関係諸団体とも緊密な連携をとり、酪農乳業界の発展のため協力する。

ご案内

最近発行の全改協だより(第80号、81号)の紙面ならびに差し込みチラシにて、軽自動車のリースのご案内と、お客さまに家庭用浄水器を定期でお届けする事業のご案内をしています。いずれも加盟店さまのお役に立つ案件として加盟店さま向けにご紹介したものですので、ご検討されてはいかがでしょうか。本82号には掲載・差し込みしていないものもございますが、ご興味がある加盟店さまは直接お問い合わせください。

家庭用浄水器「NAQUA」定期販売お問い合わせ先

中部 NOK 販売株式会社 担当 川合 大輔 氏
TEL 052-339-2601

カーリースお問い合わせ先

①三菱オートリース株式会社 営業三部営業一課 担当 植田 氏
TEL 03-5476-0133
②オリックス自動車株式会社 U-carリースプロジェクト 担当 松崎 弘兼 氏
TEL 03-6436-6050

また、リースの利息の一部(2/3)が負担軽減となる「食品流通構造改善緊急対策事業」も引き続き全改協の事業として展開しています(本号中刷り「全改協事業のご案内」参照)。随時受け付けていますのでご利用ください。

加盟店の皆さまへ

加盟店証、地域安全パトロールのステッカーは色あせていませんか

平成26年度にお配りした「全改協加盟店証ステッカー」、平成27年度にお配りした「地域安全パトロールステッカー(シール、白無地マグネットシート)」は日光や水による色あせがしにくい印刷をしておりますが、色あせをされていたり、破損などをしていたりした場合、流改協を通じて全改協まで新品の追加をお申し込みください。「流改協様へ」加盟店からご依頼があった場合や、新たに必要になった場合のステッカー、シール、マグネットシートの追加ご注文は、10枚単位で実費で承っております。全改協までお問い合わせください。

情報をお寄せください

加盟店さま、流改協で国や地方の補助金、助成金の制度を利用して経営、事業に役立っている、役立てた経験があるという情報をお持ちであれば、全改協まで詳しい情報をお寄せいただければ幸いです。

全改協では、加盟店さま、流改協のお役に立つ情報をご提供し、皆さまから「加盟してよかった」とメリットを感じていただく組織であるべきと考えております。ぜひ、皆さまから情報をお寄せください。よろしくお願いいたします。

メール、ファックスで
お願いします。

メール

mail@zenkaikyou.or.jp

ファックス

03-6380-8435

平成31年10月1日から消費税軽減税率が始まります 軽減税率制度導入への対応 ②

消費税率は平成31年10月1日に、10%に引き上げられることになっています。同時に、飲食料品などを対象に軽減税率制度も導入されます。消費税率が10%と8%が混在することにもない一部対応も必要になります。

加盟店さまでの必要な対応について、前回に引き続きご説明します。

2. 飲食料品の宅配と、『卸』を行っている加盟店さまの場合

軽減税率対象の飲食料品とそれ以外で消費税率10%対象の商品と

8%対象の商品を区別した請求書を作成する必要があり、レジシステムなどに対応させる必要があります。この変更については現在お使いのシステムのメーカーとご相談ください。

また、受発注システムがWindowsXPやVistaなどバージョンの古いコンピュータのOSを使っている場合は、古いOSに対して各システム会社のサポートを受けられなくなりますので、軽減税率上よりも、セキュリティ上の関係から更新が必要です。

配達した牛乳が盗難にあう件について

全改協だより第81号(3月15日発行)の4面に、“お客さまに配達した商品が受け箱から盗まれる被害が発生している。盗難届は被害に遭ったお客さまが届けなければならないが、お客さまは届け出たがらないうえ、販売店は盗難された分を補充したりするので販売店が盗難届を提出するのを警察は認めてほしい”と警察に訴えたが回答をもらえないという記事を掲載し、流改協や加盟店の皆さまの具体的な対応例を募ったところ、ある加盟店さまからファックスをいただきました。ありがとうございます。全改協から情報のお礼をし、ファックスの全改協だよりへの掲載の許可をいただきましたので以下に掲載します。

確かに警察は、なかなか動いてくれません。

昭和30年代は、受け箱の使用もあまりなく、門柱の上に直置き、盗られる。今は箱ももちろん設置場所も考え、減ってはいますが、時々盗難はあります。当店の例では、お客さまから不配の連絡を受けると、「忘れて申し訳ありません」と、ただただ謝り、すぐ届けます。配達人と話すと、「配った」とのこと、でも忘れていた場合もあります。決して盗難にあいましたとは言いません。お客さまには一度そう言いましたところ、気味が悪いとやめてしまった事がありました。盗難は、同じ家、その近所の家と何度か起きます。

対策としては、**・設置場所を変える** **・配達時間を遅くする** **・コースを替える** これで大体防げます。

中には、変更できない家もあります。お客さまに内緒で犯人探しをするしかありません。そこで警察に相談に行きましたが、なかなか対応してくれませんでした。「それなら自分がその時間帯に張り込みしてみます」と言ったらそれはやめてほしいと言われ、動いてくれました。犯人は見付かりました。

想像していた通りの犯人でした。牛乳の大好きな●●(編集にて伏せ字)だそうです。

岩手県牛乳流通改善協会に岩手県警から協力要請

岩手県牛乳流通改善協会(会長 家村正則氏)は本年3月、岩手県警から高齢者見守り通報制度への協力を要請されました。3月16日盛岡市内の岩手県警本部にて協力要請書交付式が開催され、家村会長、県警交通部長らが出席いたしました。

全改協・流改協にて「地域安全パトロール」を実施しておりますが、本件はこれとは別に、警察本部から要請があり、高齢者の交通事故防止のための通報制度を実施するものです。

当日の様子は3月17日付の岩手日報にて報道されました。



「愛してミルク？」牛乳の日が「World Milk Day」と衣替え

FAO(国連食糧農業機関)は、2001年に6月1日をWorld Milk Day(世界牛乳の日)と決めました。これに合わせ、(一社)Jミルクなど日本の酪農乳業界では、これまで6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」としてきましたが、本年から、「愛してミルク？」というキャッチフレーズのもと、「World Milk Day Japan」として取り組みを刷新。新しくロゴタイプやキャラクター、インディーズバンド「みるきーうえい」によるサウンドロゴのネット上での提供、全世界共通の「6月1日 ミルクで乾杯」写真のInstagram参加など、新たな取り組みを展開しました。

また、本年も乳の学術連合と(一社)Jミルクが主催となり「牛乳の日」記念学術フォーラムが6月3日(土)東京都内にて開催されました。～現代人の栄養

健康課題に関する乳の最新知見とその意義～をテーマに、“牛乳・乳製品の摂取は、認知症・脳卒中・高血圧・ロコモティブシンドロームなどの発症に予防的に働くことが分かってきている”など、近年の研究成果をふまえた講演がなされました。従来、牛乳・乳製品の摂取拡大には「カルシウムで骨を強くする」と「骨」の観点で訴求されることが多かったが、超高齢化社会を迎える今、「疾患予防」の観点での訴求が非常に有効になってきていると、実感させられたフォーラムでした。



morinaga **毎日の健康を応援いたします!**

カラダ強くする
ヨーグルト / のむヨーグルト

L
ラクトフェリン

3つのチカラ

ビフィズス菌 **BB536**

シールド乳酸菌®

今、話題の **シールド乳酸菌** 配合!

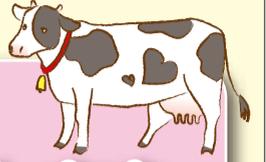
100g 110g **森永乳業**

宅配専用

全改協事業 積極的なご参加を!

平成29年度 全改協事業のご案内

全改協は、牛乳の消費拡大と加盟店の経営安定化のためにさまざまな事業活動を行っています。加盟店の皆さまがその事業に参加し実施することで皆さまの地位向上や社会貢献にもつながります。皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。



各事業へのお問い合わせは 都道府県の牛乳流通改善協会(流改協)までお願いします。

流改協によって、実施を計画している事業が異なりますので、必ず各都道府県の流改協にお問合せください。

① 体験事業(牛乳屋さんのお仕事体験)



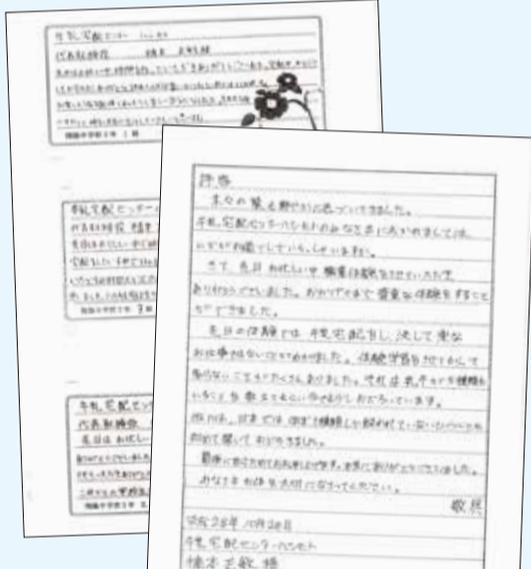
牛乳を身近に感じてもらう!

職場体験で、中高生には仕事を体験してもらい、園児や小学生にはお店を見学してもらおう! 体験者へ向けた資料(牛乳についてもっと知ろう!)も用意しています。これまでに数多くの生徒さんが体験し、販売店には多くのお礼の手紙が寄せられるなど、学校・生徒、教育機関双方からご好評をいただいています。



中学生向け説明用資料は、全改協HPからダウンロード可能。

お礼の手紙



申込みは流改協を通じて、各教育委員会へ。



事業を実施したことが新聞にも取り上げられました。(2017年10月24日室蘭民報)

② 啓発事業(牛乳・乳製品の利用促進)



流改協で取り組んで顧客獲得!

宅配牛乳のメリット、便利な点、栄養的にもすぐれている点をもっと知ってもらおう! 宅配牛乳・乳飲料・ヨーグルトの契約の際、お客様の負担額を一部補助するなどして、宅配商品のよさを知っていただく事業です。

- 妊産婦 ●70歳以上のおひとり暮らしの方 ●小学校3年生(8歳)以下のお子さんを対象に、
 - 宅配牛乳 ●乳飲料 ●ヨーグルト
- を対象商品にしています。

はじめて宅配牛乳を利用した妊産婦の方々から、こんな声をいただいています。

- 妊婦としてカルシウムを手軽に摂取できたので良かったです。
- 産後も授乳のために赤ちゃんのために続けたいと思います。
- 牛乳を買うと荷物がかさみ重くなるので持ってきてもらって本当に楽でした!

くわしくは、流改協にお問い合わせください。

おトクでさらに健康習慣!

宅配牛乳・乳飲料・ヨーグルト 半額キャンペーン

期間中のご契約でおトク!

対象となる宅配乳製品

本キャンペーンへのお申し込みは先着順とさせていただきます。お申し込み多数の場合は断切となりますのでご了承ください。

宅配乳製品の半額キャンペーンを実施中です。おトクでお手軽な健康習慣、はじめてみませんか?

詳しくは下記販売店までお問い合わせください。

みほん

だからおすすめ! 宅配牛乳

乳製品にはいいこといろいろ

- 1 重いバックはもう買わない。お店から持って帰らなくても、ご自宅に直接届きます。
- 2 お店で買えないスペシャル。お家で買っていない成分食品などがあります。
- 3 定期的に届くから、続く。体づくり、健康づくりは継続が大事。定期的に届いて継続のお手伝い。
- 4 高齢者の体力・筋力維持に。高齢者の加齢リスクも、牛乳を飲んで運動すれば低くなります。
- 5 妊婦さんにも、ぜひ。妊娠中は積極的なカルシウム摂取が重要。牛乳製品で補給。
- 6 伸び盛りのお子さんにも。成長期に必要なカルシウムを、毎日の献立にプラスした牛乳やヨーグルトから。
- 7 熱中症に負けない身体を。牛乳と適切な運動が熱中症予防に有効なことがわかっています。

お申し込みお問い合わせはこちらまで。

③ 牛乳販売店優良事例発表会



めざせ農林水産大臣賞!

日頃の販売活動をお知らせください。中央発表会に進まれた加盟店を審査し、農林水産大臣賞を授与いたします。

発表会では、名誉ある「農林水産大臣賞」を頂点に、各優秀賞を決定。受賞店は、高い信用度という営業活動のメリットが得られます。ぜひ皆さまもご参加ください。



昨年度の優良事例発表会の様子。それぞれの加盟店が工夫を凝らして発表しています。



↑ 昨年度、農林水産大臣賞を受賞した「雪印メグミルク埼玉販売所」。幼稚園での手作り紙人形劇の上演など、すぐれたコミュニケーションが受賞の決め手でした。

④ 食品流通構造改善緊急対策事業 (リース事業)



設備導入時のリースの利息 2/3相当額を免除!

皆さまが設備・機器を新たに導入する際のリース利息の一部を「(公財)食品流通構造改善機構」が負担する事業です。全改協加盟店であれば、難しい手続きは不要。必要書類を流改協を通じて提出するだけです。

● 提出期限:

- ① 2017年8月
- ② 2018年2月

このほか臨機応変に対応しますので、全改協にご相談ください。

本事業の詳しい説明パンフレットは、すでに都道府県流改協にお配りしています。締切は8月と2月の2回ですが、設備・機器の導入時期にあわせて臨機応変に対応しますので、全改協にご相談ください。機器の導入を検討中の方はぜひお問い合わせください。



⑤ 地域安全パトロール



加盟店による地域貢献活動!

配達時などにできる地域貢献活動として、統一ステッカーを貼った車両による地域安全パトロールを!

これは、「地域を巡回する」「早朝の時間帯に活動する」「お客さまと顔の見えるお付き合いをする」という、牛乳販売店ならではの活動といえます。地域社会における地位向上のためにも、積極的な展開をお願いいたします。



過去に行われた出発式の様子。ステッカーを貼った配達車両が一齐に走り始め、地域に大きくアピールしました。



(一社) 全国牛乳流通改善協会
都道府県警察
(公財) 全国防犯協会連合会

全国規模で展開するため、シンボルとして統一デザインのステッカーを作成。